

やさしい、風

編集：ボランティアコーディネーター 川井 恵子 協力：キートスボランティアさん

新年明けましておめでとうございます

令和4年、西暦2022年の幕が開けました。

昨年は東京オリンピック2020が開催されました。感染を防止するという「バブル方式」は入国時の送迎の段階で「弾けて」いた様子や2021年開催なのに2020と表記が目についたこと、無観客ながら一部では学習としての児童生徒の観戦などいろいろと話題になりましたが、開催国日本としてはギリギリ体裁を保ったというところでしょうか。

夏の第5波を乗り越えたとたんに新たな変異種によるパンデミックが起き、至誠ホームでもワクチンの3回目接種について準備調整を進めています。

さて、迎えた新年は寅年です。正確には「壬寅（みずのえとら）」が2022年の干支です。

寅は「虎に」通じ、多くのことわざにも登場しますね。

- ・ 虎の威を借る狐
 - ・ 虎の子
 - ・ 虎は千里行って千里帰る
 - ・ 虎の尾を踏む
 - ・ 虎視眈々
 - ・ 虎穴に入らずんば虎児を得ず
- などがお馴染みでしょうか。

年末も押し詰まってから、ワクチン接種先進国のイスラエルでは、感染拡大を受けて「4回目」接種とのニュースが入って来ました。新しい年でもしばらくは新型コロナとの付き合いが続きそうです。

虎の威も借りアマビエ様にもお願いしてウイルスを撃退したいものです。相手がどんな感染症でも、睡眠と栄養をとって体調を整え、抵抗力と免疫力を高めることに間違いはありません。

この一年が、健康で明るく楽しい豊かな良い一年となりますように！

令和4年1月1日 至誠ホーム長 旭 博之



丑年から寅年へ



特養ご入居者さんのお正月作品

デイホームご利用者さんの書初展



新年着付け

ボランティアさんに、今年は職員
2名の着付けをお願いしました。



青柳 Vo さん 加賀 Vo さん
加藤職員 ・ ラトナ職員

ユニット花

田中清子先生に生けて頂いた
お正月の各ユニット用のお花



the 添削書道

笠間 久子先生

新しく「E」の添削書道」のボラ
ンティア活動を、お引き受け下
さいました。

大変有難うございます。これ
から宜しくお願い致します。

笠間先生より自己紹介をお寄
せ頂きました。

初めまして、書道の世を広げようとしていたって
長年、ご苦労な事と申す可
永は書家の文と展覧会に追いつき廻されて
育ちました。
こちらの皆様は楽しんでくれてくれようとした
思いです。
文字は書けば書く程その人ふ書けるな
作品が出来るようになったと思っております。
個性ですね！
四季折々の自然を感じながら楽しく
書くことが良いことを思っています。
どうぞ宜しくお預け致します。



悠遊倶楽部
家族会「悠遊倶楽部」より
特養の各ユニット用に、大きな
ポインセチアを沢山頂きました。
キレイですね!!

